

日米アカデミックフォーラム

多様性時代の学生サポート 教職協働の観点から

2018年9月21日
於：昭和女子大学

昭和女子大学
教務部長 井原奉明



修学支援の方針

- 学生の成長を図るため教職協働で何に取り組むか？
 1. 学生が学修に専念し主体的に学び、個々の可能性を伸ばして自己の研鑽に励むことができるよう支援を行う
 2. 欠席が多い学生や成績不振の学生を早期に発見する体制を整え、留年・休学・退学の可能性がある学生に対してケースに応じた適切な支援を行う
 3. 必要に応じた補習・補充教育を実施する



修学支援の方針 前置き

支援＝「与える」のではなく「引き出す」
答えを与えるのではなく考えさせる
仕掛けやきっかけを用意し、主体性・やる気を
引き出す（また維持させる）
一歩前へ踏み出すよう背中を押す

今回のフォーラムでは主に2と3について説明

Cf. 1について 例

学習環境の整備

学習内容や方法の改善

PBLの推進

オナーズプログラムの実施



修学支援の方針 前置き

- 学生の成長を図るため教職協働で何に取り組むか？

受動的支援でなく能動的支援へ

属人的対応よりシステムティックな対応を

(テンプル大学日本校との共通性)

何を根拠とするか (例 よい学生／改善を促す学生)

データ (数字) と主観的印象

(テンプル大学日本校との相違)

本学：教員が授業担当者&アドバイザー

本学：職員の分担協働

(全学：教学支援センター&学科：助手)



修学支援の方針 第2項

2. 欠席が多い学生や成績不振の学生を早期に発見する**体制**を整え、留年・休学・退学の可能性がある学生に対してケースに応じた適切な**支援**を行う

体制＝クラスアドバイザー
欠席状況・問題学生調査
在学年次査定会

支援＝面談



修学支援の方針 第2項 体制

クラスアドバイザー

- ・ 学生には必ずクラスアドバイザー（教員）が付く
1教員あたり10名～40名程度。（ゼミ／クラス）
- ・ 学生にとって第一相談者の役割
- ・ 学生一人一人と学期に一回（原則）面談を実施
履修・生活・キャリアデザイン&デベロップメント・留学等
面談内容を記録&報告（教職員間で情報共有）
教員からの呼びかけ＋学生からの希望
（オフィスアワー、それ以外）
- ・ 家族に連絡&家族と面談

修学支援の方針 第2項 体制

欠席状況・問題学生調査

- ・学期ごとに学科単位で実施
- ・学期途中で欠席や授業態度を調査
- ・専門科目（学科によっては教養、外国語科目も）
- ・4～5週目ぐらいに実施（遅くとも7週目までに）

欠席2回ないし3回以上（許容回数は4回）

授業態度の良くない者

心身の問題を抱える者

- ・授業担当者からの情報を基に学科会議で情報共有

★職員によるサポート

修学支援の方針 第2項 体制

在学年次査定会



- ・年度末に学科単位で実施
- ・年度末に留年者、指導の要ある者を調査

(学科によっては学期ごとに実施)

留年対応は学科ごとの内規に従う

(既修得単位数、必修科目の修得等)

指導の要ある者は全学の基準に従う

(単位未修得科目年間6科目以上、GPA1.0未満)

- ・留年者、指導の要ある者への対応方法も決定

⇒学科ごとの結果は全学で相互に情報共有

⇒一定以上の比率がいる場合、方針の決定、発表

★職員によるサポート

修学支援の方針 第2項 支援

面談

- ・ 学生への指導やアドバイス
- ・ 基本はクラスアドバイザーと学生
- ・ 学生の状況によって参加者を増やす
休学、退学希望者や留年者
標準年限での卒業に影響が出そうな者
教務部委員、学生部委員、学科長が加わる
適宜、学生の家族を呼ぶ

修学支援の方針 第3項

3. 必要に応じた補習・補充教育を実施する

以前：基礎教育研究センター（教員がセンター長）

科目、分野、回数、時間帯限定

利用者増加しなかった

現在：ピアラーニングTA制度

学科、取組ごとに実施

分野、場所、回数、時間帯柔軟に設定

（以前から）TAによるピアラーニング



修学支援の方針 第3項

3. 必要に応じた補習・補充教育を実施する

学科ごとの正課外補習教育の例

国家資格取得のための補習教育

資格取得のための補習教育

留学基準を超えるための補習教育

外部テストスコア向上のための補充教育



修学支援の方針 IR

IRの導入と活用例

指針となり得るデータの探索

入学年度前期の成績と4年次前期成績の比較

TOEICやGTECスコア（入学直後）とGPAの比較

科目ごとの平均点

学習経験、学習方法、環境等に関する意識調査

★職員によるサポート





教学に関する問い合わせ先

昭和女子大学

教務部長 井原奉明

iharato@swu.ac.jp

教学支援センター 教育支援課 森本課長

kyomu@swu.ac.jp

